

## 立川市成年後見制度利用促進計画原案について

### ・計画素案からの主な変更内容について

【令和 3 年 1 2 月 1 0 日厚生産業委員会における素案からの変更】

No	頁	該当箇所	変更前	変更後
1	1	第 1 章 第 1 節 現行成年後見制度の 開始 1 段落目	高齢社会の到来に備え、また <u>ノーマライゼイション</u> *1の理 念の浸透を受けて、～(後略)	高齢社会の到来に備え、また ノーマライゼーション*1の理 念の浸透を受けて、～(後略)
2	1	第 1 章 第 1 節 現行成年後見制度の 開始 2 段落目	現行法定後見制度は、 <u>ノーマ ライゼイション</u> 、自己決定権 の尊重*2等の新たな理念を取り 入れ、～(後略)	現行法定後見制度は、ノーマ ライゼーション、自己決定権 の尊重*2等の新たな理念を取り 入れ、～(後略)
3	5	第 1 章 第 1 節 地域共生社会とは (枠内)	制度・分野の枠や「支える 側」と「支えられる側」とい う従来の関係を超えて、住み 慣れた地域において、人と 人、人と社会がつながり、す べての住民が、障害の有無に かかわらず <u>尊厳をもってその 人らしい生活を継続すること ができるよう、社会全体で支 え合いながら、ともに地域を 創っていくことを目指すもの である。</u> 『 <u>次期成年後見制度利用促進 基本計画に係る中間</u> とりまと め』 成年後見制度利用促進専門家 会議 より	制度・分野の枠や「支える 側」と「支えられる側」とい う従来の関係を超えて、住み 慣れた地域において、人と 人、人と社会がつながり、す べての住民が、障害の有無に かかわらず尊厳のある本人ら しい生活を継続することがで きるよう、社会全体で支え合 いながら、ともに地域を創っ ていくことを目指すものであ る。 『第二期成年後見制度利用促 進基本計画 最終とりまと め』 成年後見制度利用促進専門家 会議 より
4	8	第 1 章 第 4 節 計画の期間	この計画の期間は令和 4 (2022) 年度から令和 6 (2024) 年度の 3 年間としま す。	この計画の期間は令和 4 (2022) 年度から令和 6 (2024) 年度までの 3 年間と します。
5	8	第 1 章 第 4 節 計画の期間 表 1 行目		以下の年度列を追加 R 2 2 0 2 0
6	8	第 1 章 第 4 節 計画の期間 表 2 行目 国の計画	<u>国の計画</u> <u>現行</u> <u>第 2 次 (未定)</u> <u>第 3 次 (未定)</u>	国の基本計画 第一期 2017-2021 第二期 第三期(未定)

7	8	第1章 第4節 計画の期間 表3行目1列目	<u>長期総合 計画</u>	立川市長期 総合計画
8	8	第1章 第4節 計画の期間 表4行目1列目	<u>地域福祉 計画</u>	立川市地域 福祉計画
9	12	第2章 第2節 身近な地域での見守り・相談体制	地域包括支援センターでは、地域の身近な窓口として、本人や親族だけでなく関係機関（医療・介護、民生委員、地域の金融機関等）からの相談を受け、 <u>地域あんしんセンターたちかわ</u> と連携し、権利擁護業務を行っています。	地域包括支援センターでは、地域の身近な窓口として、本人や親族だけでなく関係機関（医療・介護、民生委員、地域の金融機関等）からの相談を受け、あんしんセンターと連携し、権利擁護業務を行っています。
10	14	第2章 第3節 成年後見制度の利用実績について	立川市内の成年後見制度の利用者数は令和2（2020）年12月末現在378人となっており、65歳以上人口の0.83%となっています。全国平均の0.64%に比べて <u>0.19%</u> 高い数値で都内の平均0.84%とほぼ同じ割合となっています。	立川市内の成年後見制度の利用者数は令和2（2020）年12月末現在378人となっており、65歳以上人口の0.83%となっています。全国平均の0.64%に比べて0.19ポイント高い数値で都内の平均0.84%とほぼ同じ割合となっています。
11	31	第4章 施策3 1 広報機能の充実 （1）市民向けの制度周知の充実（枠内）	身元保証 世帯の少人数化が進むにつれ、入院や施設入所、転居や賃貸契約の際に親族を保証人として <u>頼れない人</u> が増えています。	身元保証 世帯の少人数化が進むにつれ、入院や施設入所、転居や賃貸契約の際に親族を保証人として頼ることができない人が増えています。
12	53	策定検討委員コラム（岡部委員）	社会福祉協議会は、 <u>地域福祉法</u> を根拠とし、地域福祉の推進団体として各市区町村単位で設置されています。	社会福祉協議会は、社会福祉法を根拠とし、地域福祉の推進団体として各市区町村単位で設置されています。
13	55	策定検討委員コラム（秋野委員）		コラム欄を追加
14	55	資料編以降のページ番号（コラムページ増により2ページ繰り下げ）	<u>55</u> から <u>73</u>	57から75
15	<u>59</u> → 61	資料編（表*11 7 右欄） 成年後見制度利用促進法（成年後見制度の利用の促進に関する法律）	（市町村の講ずる措置） <u>第14条第1項</u> 市町村は、成年後見制度利用促進基本計画を勘案して、～（後略）	（市町村の講ずる措置） 第十四条第一項 市町村は、成年後見制度利用促進基本計画を勘案して、～（後略）

		る法律)		
16	72 → 74	策定検討委員会委員 名簿 5欄 樋口健 次委員 所属等	ひぐち行政書士 <u>法律事務所</u> (公益社団法人 成年後見支 援センター ヒルフェ)	ひぐち行政書士 <u>法務事務所</u> (公益社団法人 成年後見支 援センター ヒルフェ)
17	73 → 75	(1) 立川市成年後 見制度利用促進計画 策定検討委員会 表 3回開催日	令和4(2022)年1月26 日	令和4(2022)年1月26 日(書面開催)
18	73 → 75	(1) 立川市成年後 見制度利用促進計画 策定検討委員会 表 3回内容		以下の項目を追加 ・「立川市成年後見制度利用 促進計画」原案について検討
19	73 → 75	(2) パブリックコ メント(市民意見公 募) 実施方法	計画素案を市役所(福祉総務 課、市政情報コーナー)、窓 口サービスセンター、連絡 所、学習館、図書館を閲覧場 所として実施。	計画素案を市ホームページ、 市役所(福祉総務課、市政情 報コーナー)、女性総合セン ター、子ども未来センター、 生涯学習推進センター、窓口 サービスセンター、連絡所、 学習館、学習等供用施設、図 書館を閲覧場所として実施。
20	73 → 75	(2) パブリックコ メント(市民意見公 募)	募集結果：	募集結果：ご意見は寄せられ ませんでした。

・パブリックコメントについて

12月15日から1月12日までの29日間にわたり、パブリックコメントを実施した結果、ご意見は寄せられませんでした。